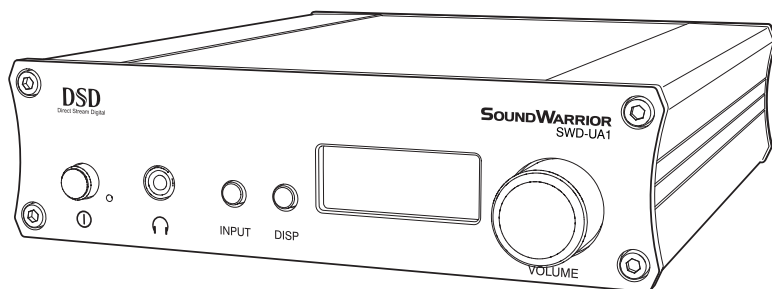


# SOUNDWARRIOR

USB-DAC 内蔵プリメインアンプ

## SWD-UA1

### 取扱説明書



目次	2
ご使用の前に	6
各部の名前	8
接続のしかた	10
基本操作	14
再生のしかた	16
ディスプレイ	26
お困りの時は	30

# 目次

<b>安全上のご注意</b> . . . . .	4
--------------------------	---

## ご使用の前に

ご使用の前に . . . . .	6
付属品 . . . . .	6
ゴム足を取り付ける . . . . .	6
設置する . . . . .	6
お手入れのしかた . . . . .	6
特長 . . . . .	6
接続例 . . . . .	7

## 各部の名前

前面パネル . . . . .	8
リモコン . . . . .	8
後面パネル . . . . .	9
リモコン向き . . . . .	9
リモコンの電池交換 . . . . .	9

## 接続のしかた

スピーカーの接続 . . . . .	10
サブウーファースの接続 . . . . .	11
アクティブスピーカーの接続 . . . . .	11
ヘッドホンの接続 . . . . .	11
パソコンの接続 . . . . .	12
オーディオ機器の接続 (Opt) . . . . .	12
オーディオ機器の接続 (Coax) . . . . .	12
AC アダプターの接続 . . . . .	13
リモコンの操作 . . . . .	13

## 基本操作

電源を入れる . . . . .	14
入力ソースを選ぶ . . . . .	14
音量を調節する . . . . .	15
電源を切る . . . . .	15

## 再生のしかた

<b>Mac で再生</b>	16
Mac と接続する	16
サウンドデバイスを設定をする	16
サンプリング周波数を設定する	17
再生する	17
<b>Windows で再生</b>	18
ハイレゾ PCM や DSD の再生に必要なもの	18
専用ドライバーのインストール	19
Windows と接続する	20
デバイスのセットアップ	20
本機との接続を確認する	21
再生する	21
専用ドライバーをインストールせずに聴く	22
バッファサイズを調節する	23
<b>オーディオ機器で再生 (OPTICAL)</b>	24
オーディオ機 と接続する	24
再生する	24
入力音声信号について	24
<b>オーディオ機器で再生 (COAXIAL)</b>	25
オーディオ機 と接続する	25
再生する	25
Emph 表示について	25

## ディスプレイ






ディスプレイ	26
表示切換	26
設定モード	27
ディスプレイの表示 (例)	28

<b>お困りの時は</b>	30
商標について	30
主な仕様	31
アフターサービス	31

## 安全上のご注意

### 安全上の表示説明

誤った取扱いをしたときに生じる危険とその程度を、次の表示で区分して説明しています。

<div><b>警告</b></div> <div>誤った取扱いをしたときに、死亡や重傷に結びつく可能性があるもの。</div>		<div><b>注意</b></div> <div>誤った取扱いをしたときに、傷害または家屋・家財などの損害に結びつくもの。</div>	
<div><b>注意</b></div> <div>注意すること</div>	<div><b>禁止</b></div> <div>してはいけないこと</div>	<div><b>指示</b></div> <div>必ず行うこと</div>	

## 警告



AC アダプターを  
コンセントから抜く

異常が発生したらすぐに AC アダプターをコンセントから抜く

- 煙やにおい、異音がするとき
- 機器に水がかかったとき
- 落としたり破損したりしたとき

直ちに使用を中止し、販売店へ修理を依頼してください。



風呂場での使用禁止

風呂場やシャワー室で使用しない

内部に異物や水が入ると感電・火災の原因となります。



水濡れ禁止

屋外で使用しない

花瓶や液体の入った容器をそばに置かない

内部に異物や水が入ると感電・火災の原因となります。



分解禁止

カバーやパネルを外さない

改造しない

火災・感電の原因となります。

本機や AC アダプターの放熱を妨げない

布をかけたり、狭い場所や通気性の悪い場所に設置したりしないでください。

火災の原因となります。



禁止

電源コードを傷つけない

電源コードの上に重いものを載せたり、無理に曲げたりしない

コードの破損により、火災・感電の原因となります。

雷が鳴りだしたら触れない

感電の原因となります。



禁止

長時間、大音量で聴かない

聴覚障害の原因となります。

## 警告



指示

AC アダプターはコンセントに確実に差し込む  
AC アダプターのプラグは定期的に清掃する  
プラグとコンセントの周囲にほこりが付着すると火災・感電の原因となります。

## 注意



ぬれた手で触れない

ぬれた手で AC アダプターを抜き差ししない  
感電の原因となります。

電源に付属の AC アダプター以外は使用しない  
火災や感電、故障の原因となります。

AC アダプターを抜くときはコードを引っ張らない  
コードが損傷し、火災・感電の原因になります。



禁止

不安定な場所に設置しない  
落下によるけがの原因となります。

湿気やほこりが多い場所に設置しない  
調理台や加湿器のそば、油煙や湯気が当たる場所などに設置しない  
火災・感電の原因になることがあります。

長期間使用しないときは AC アダプターをコンセントから抜く



指示

接続する音響機器は取扱説明書に従って使用する

電源を切る前に音量を最小にする  
音量を絞ってから入力機器を接続する  
電源を入れた時に大きな音が出ると、聴覚障害や機器の故障の原因となります。

## 電池の取り扱いについて

### 警告



禁止

高温になる場所で保管しない  
破裂や液漏れ、発火により、火災やけがの原因になります。

金属製の小物類と一緒に携帯または保管しない  
ショートして液漏れや破裂、発熱などの原因となります。

指定以外の電池は使用しない  
破裂や液漏れにより、火災やけがの原因になります。



指示

電池は極性表示に注意して正しく入れる  
間違えると電池の破裂や液漏れにより、火災やけがの原因になります。

長期間使用しないときは電池を取り出す  
液漏れにより、火災やけがの原因になります。

## ご使用の前に

お買い上げいただきありがとうございます。本機をご使用になる前に、この取扱説明書をお読みください。またお読みになったあとは、この「取扱説明書」と「保証書」は大切に保管してください。

### 1 付属品

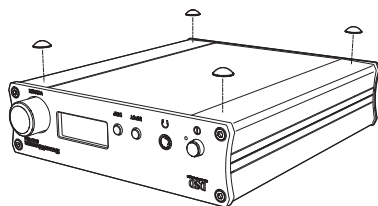
本製品の同梱の付属品をご確認ください。

- AC アダプター      1 個      ● リモコン      1 個      ● ゴム足      4 個
- 取扱説明書（本書） 1 冊      ● 保証書      1 枚

ご使用なられる再生機器と本機との接続コードは、別途ご用意ください。

### 2 ゴム足を取り付ける

付属のゴム足を本体の底面に貼りつけてください。



### 3 設置する

横向きに設置します。

ラジオやテレビの音声に雑音が入ったり、画像が乱れたりする場合は、ラジオ、テレビ、チューナー、室内アンテナなどから本機を離して設置してください。

### 4 お手入れのしかた

水でぬらし固く絞った柔らかい布でふいてください。シンナーやベンジン、アルコールなどは使用しないでください。

## 特長

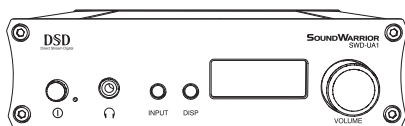
本機は USB-DAC、ヘッドホンアンプ、パワーアンプの機能を凝縮したコンパクトなプリメインアンプです。USB、同軸デジタル、光デジタルの 3 系統のデジタル入力を備え、ヘッドホンまたはスピーカーで手軽に高音質をお楽しみ頂けます。スピーカーはパッシブスピーカーでもアクティブスピーカーでもお使い頂けます。

同軸デジタル及び光デジタル入力は最高 192kHz、USB 入力は最高 384kHz のサンプリングレートに対応します。また、USB 入力は最高 11.2896MHz の DSD 音源の再生も可能です。

表示器には視認性の良い有機 EL ディスプレイを採用。設定により輝度の変更も可能です。表示方法は①入力ソース表示優先、②入力サンプリング周波数表示優先、③音量表示優先の 3 種類を用意しました。お好みによって見やすい表示を選択できます。

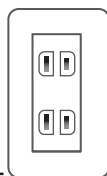
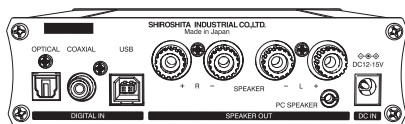
## 接続例

前面パネル



ヘッドホン

後面パネル



付属の AC アダプター

AC100V

OPTICAL



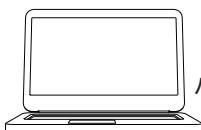
光デジタル出力端子付き  
・ DVD プレーヤー  
・ BD プレーヤー  
・ テレビ

COAXIAL



同軸デジタル出力端子付き  
・ CD プレーヤー  
・ デジタルレコーダー

USB



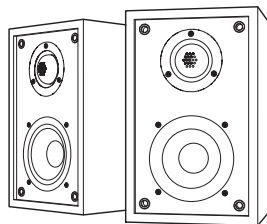
パソコン

PC SPEAKER

・ アクティブスピーカー  
・ パワードスピーカー  
・ サブウーファー

SPEAKER

・ スピーカー (R / L)



### 接続ケーブル

ご使用の再生機器に合わせて、必要な接続ケーブルは別途ご用意ください。

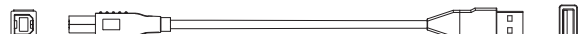
Ⓐ 光デジタルケーブル(OPTICAL)



Ⓑ RCA同軸デジタルケーブル(COAXIAL)

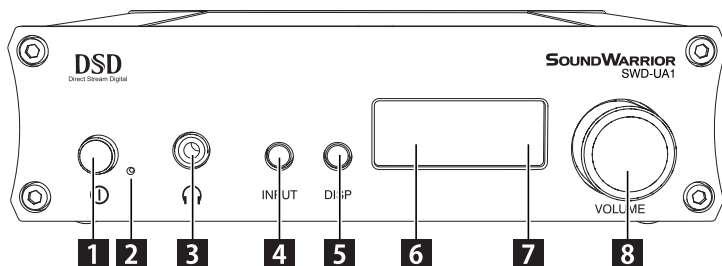


Ⓒ USBケーブル(Type-B)



## 各部の名前

## 前面パネル

**1 電源スイッチ**

電源の入／切をします。(➡P14)

**2 電源ランプ**

電源が入ると点灯します。

保護回路がはたらいているときに約 3 秒間点滅します。(➡P10)

**3 ヘッドホン端子**

ヘッドホンを接続します。(➡P11)

**4 INPUT ボタン (入力切換)**

入力ソースを切り換えます。(➡P14)

**5 DISP ボタン (表示切換)**

ディスプレイの表示を切り換えます。長押しで「設定モード」になります。(➡P26)

**6 ディスプレイ**

各種情報を表示します。(➡P26)

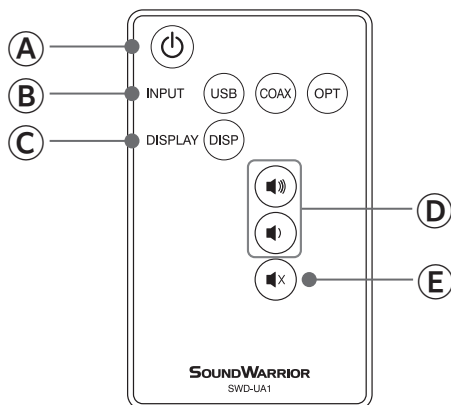
**7 リモコン受光部**

リモコンからの信号を受信します。(➡P9)

**8 音量調節つまみ (VOLUME)**

音量を調節します。(➡P15)  
「設定モード」で値を変更します。(➡P27)

## リモコン

**① 電源スイッチ**

電源の入／切をします。

**② INPUT ボタン (入力切換)**

入力ソースを切り換えます。

**③ DISP ボタン (表示切換)**

ディスプレイの表示を切り換えます。  
長押しすると「設定モード」になります。

**④ 音量ボタン**

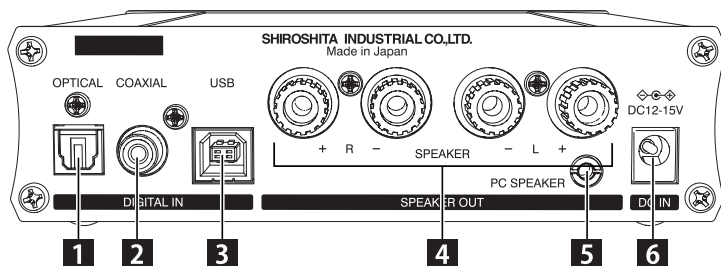
音量を調節します。  
「設定モード」で値を変更します。

**⑤ ミュートボタン**

音声を消音 (ミュート) または解除します。



## 後面パネル



### 1 光デジタル音声入力端子 (OPTICAL)

光デジタル音声出力端子付きオーディオ機器を接続します。(→P12)

### 2 同軸デジタル音声入力端子 (COAXIAL)

同軸デジタル音声出力端子付きのオーディオ機器を接続します。(→P12)

### 3 USB 端子 (USB)

パソコンを接続します。

- ・ Mac (→P16)
- ・ Windows (→P18)

### 4 SPEAKER 端子

スピーカーを接続します。(→P10)

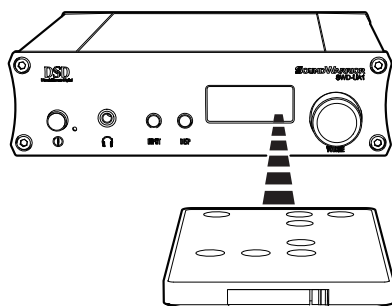
### 5 PC SPEAKER 端子

アクティブスピーカーやサブウーファを接続します。(→P11)

### 6 電源入力端子 DC 12-15V (DC IN)

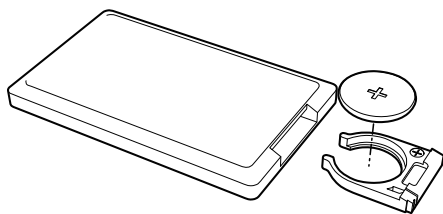
付属の AC アダプターを接続します。(→P13)

## リモコンの向き



リモコンはリモコン受光部に向けてご使用ください。

## リモコンの電池交換



電池交換の際はコイン型リチウム電池 CR2025 または CR2032 を使用してください。電池のプラス・マイナスを確認して正しく入れてください。

# 接続のしかた

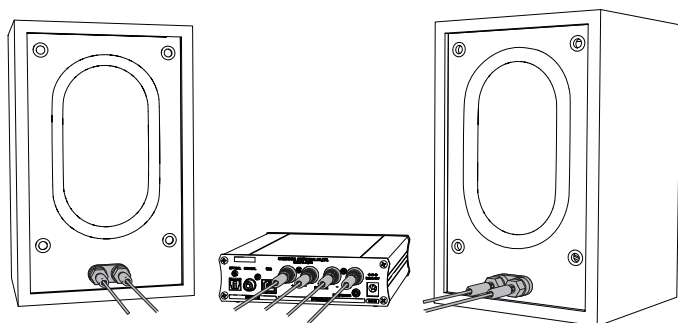
## スピーカーの接続

スピーカーはインピーダンス  $4\Omega \sim 8\Omega$  のものをご使用ください。  
 スピーカーケーブルはバナナプラグまたは Y 型端子が便利です。

### 接続する前に

- ① 本機の電源を切ってください。
- ② ヘッドホンを接続している場合は、抜いてください。

スピーカーケーブルで「SPEAKER 端子」と接続します。ご使用になるスピーカーの左チャンネル (L) と右チャンネル (R) を確認し、同じ極性を接続してください。スピーカーケーブルは別途ご用意ください。

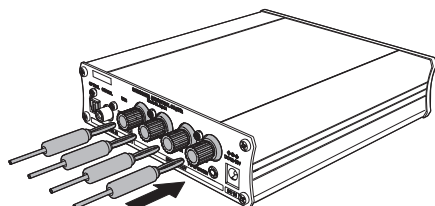


### 保護回路について

$4\Omega$  のスピーカーを大音量で鳴らすと保護回路が働くことがあります（スピーカー出力が停止し、電源ランプが約 3 秒間点滅）。その場合、音量を下げてください。

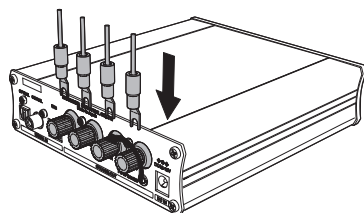
### ■ バナナプラグの場合

プラグをスピーカー端子に差し込みます。



### ■ Y 型端子の場合

ノブを左に回し緩め、Y 型端子を挟み、ノブを右に締めます。



## サブウーファースの接続

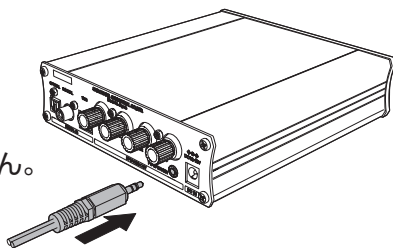
「PC SPEAKER 端子」に接続します。サブウーファーを使用する場合のみ接続してください。

## アクティブスピーカーの接続

### 接続する前に

- ①ヘッドホンを接続している場合は、抜いてください。
- ②スピーカーの電源を切ってから、本機へのプラグの抜き差しを行ってください（雑音の発生を避けるため）。

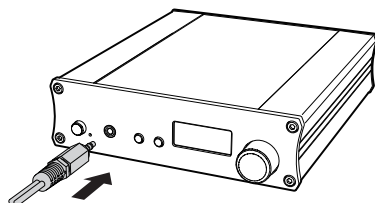
アクティブスピーカーのアナログケーブルで「PC SPEAKER 端子」に接続します。  
USB 接続のアクティブスピーカーは接続できません。



アクティブスピーカーを「PC SPEAKER 端子」に接続またはプラグを抜いた時は、スピーカー音量が最小値（00）にリセットされます。スピーカー音量を再度調節してください。

## ヘッドホンの接続

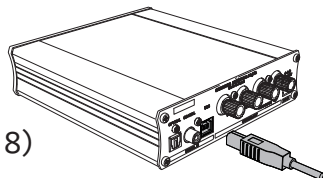
ヘッドホンの 3.5mm プラグで「ヘッドホン端子」に接続します。ヘッドホンのプラグを差し込むと、「SPEAKER 端子」および「PC SPEAKER 端子」からは音が出なくなります。



## パソコンの接続 (USB)

本機の電源を切った状態で、本機の「USB 端子」とパソコンを USB ケーブルで接続します。USB ケーブル (Type-B) は別途ご用意ください。長さ 2m以下のケーブルをお使いください。

- Mac については「Mac で再生」 (➡P16) をご覧ください。
- Windows については「Windows で再生」 (➡P18) をご覧ください。



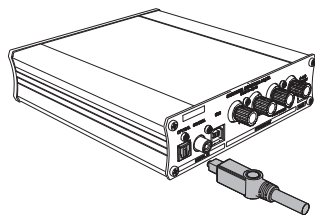
Windows でハイレゾ PCM や DSD を再生する場合は、本機を接続する前に「専用ドライバー」をインストールする必要があります。くわしくは (➡P19) をご覧ください。  
Mac での再生にドライバーは必要ありません。

## オーディオ機器の接続 (光デジタル音声出力端子付き / OPTICAL)

本機の電源を切った状態で、本機の「OPTICAL 端子」に角型光デジタル (TOS-Link) ケーブルで接続します。光デジタルケーブルは別途ご用意ください。

※丸ピン型の光デジタルケーブルは使用できません。

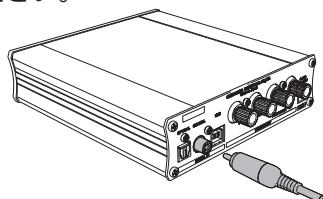
※音声再生は (➡P24) をご覧ください。



## オーディオ機器の接続 (同軸デジタル音声出力端子付き / COAXIAL)

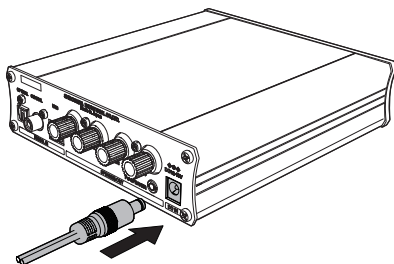
本機の電源を切った状態で、本機の「COAXIAL 端子」に同軸デジタルケーブルで接続します。同軸デジタルケーブルは別途ご用意ください。

※音声再生は (➡P25) をご覧ください。



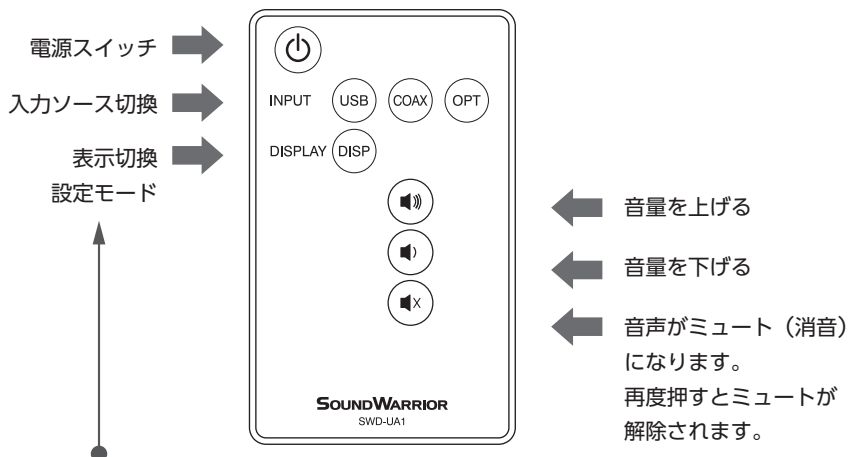
## AC アダプターの接続

付属の AC アダプターを本機の「DC IN 端子」に接続し、家庭用電源コンセントに差し込みます。



## リモコンの操作

リモコンを使用する場合は、本体の電源スイッチは押したままにしてください。



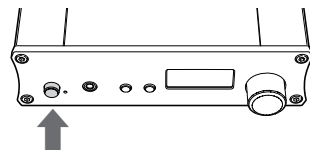
- ディスプレイの表示を切り換えます。くわしくは (➡P26) をご覧ください。
- 2 秒以上の長押しで「設定モード」になります。くわしくは (➡P27) をご覧ください。

# 基本操作

## 基本操作

### 1 電源を入れる

本機の「電源スイッチ」を押します。  
電源ランプが点灯していると、電源が入っている状態です。



電源スイッチ

▶ リモコンの電源スイッチ(⏻)でも操作できます。

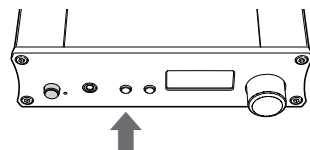
リモコンを使用する場合、本体の電源スイッチは押したままにしてください。

電源をオンにすると、ディスプレイに SOUNDWARRIOR のロゴと型番が表示された後に、「音声信号の情報」の表示になります。



### 2 入力ソースを選ぶ

「INPUT ボタン」を押して、接続した機器の出力方式に合わせて、入力ソースを選びます。ボタンを押すごとにディスプレイの表示が変わります。



INPUT ボタン

USB 接続



INPUT 押す

COAXIAL  
同軸デジタル接続



INPUT 押す

OPTICAL  
光デジタル接続



▶ リモコンの電源スイッチでも操作できます。

INPUT



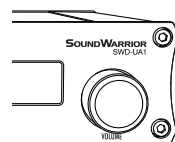
### 3 音量を調節する

音量調節つまみ (VOLUME) で音量を調節します。

1 ずつ増減します。段階：00 (ミュート / 消音) ~ 50 (最大)

※VOLUME つまみは「設定モード」の操作でも利用するため、止まることなく回転しますが故障ではありません。

▶ リモコンの電源スイッチでも操作できます。



VOLUME つまみ

### ディスプレイ表示 (例)

#### ■ ヘッドホンを接続したとき

「ヘッドホン」のアイコンが表示され音量調整できます。ヘッドホン接続中に変更した音量値は、ヘッドホン接続中のみ有効です。

ヘッドホン接続中はスピーカーおよび PC スピーカーの音声は出力されません。



ヘッドホン接続のとき

#### ■ ヘッドホンが未接続のとき


「スピーカー」のアイコンが表示され、スピーカーやアクティブスピーカーの音量調節ができます。

変更した音量値はスピーカー出力及び PC スピーカー出力にのみ有効です。



ヘッドホン未接続のとき

#### ■ ミュート (消音) する

一時的に音を消す場合は、リモコンの「ミュート」ボタンを押して下さい。再度押すとミュートが解除されます。



ミュートのとき

### 4 電源を切る

本機またはリモコンの「電源スイッチ」を押します。電源が切れると電源ランプが消灯します。

- ・ リモコンで電源を切った後は、わずかに電力を消費します。
- ・ リモコンで電源を切った場合は、リモコンで電源を入れることができます。

# 再生のしかた

## Mac で再生

**対応 OS:** macOS 10.15 (Catalina)、macOS 11 (Big Sur)

※対応 OS などの最新情報は SOUNDWARRIOR の Web サイトでご確認ください。

<https://soundwarrior.jp/products/swd-ua1/>

※Mac でのハイレゾ PCM や DSD の再生に、専用ドライバーはいりません。

**接続する前に本機の電源を切ってください。**

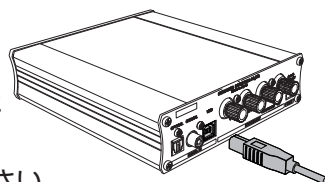
### 1 Mac と接続する

#### ① USB ケーブルで接続する

本機の電源を切った状態で、本機の USB 端子とパソコンを USB ケーブルで接続します。

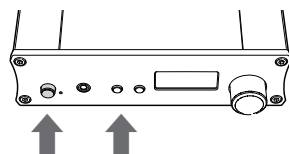
※USB ケーブル (Type-B) は別途ご用意ください。

※長さ 2m 以下のケーブルをお使いください。



#### ② 本機の電源を入れる

本機の「電源ボタン」を押します。



電源スイッチ INPUT ボタン

#### ③ 入力ソースの切替

[INPUT ボタン] (入力ソース切替) を押して、「USB」を選択します。



### 2 サウンドデバイスを設定をする

① Mac の [システム環境設] を開き、[サウンド] を開く。



② [出力] の「SOUND WARRIOR USB DAC」を選ぶ。



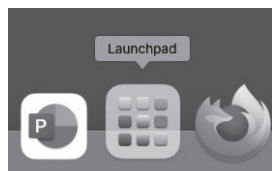


### 3 サンプル周波数を設定する

「ミュージック」アプリや Web ブラウザの音声を聴く場合、サンプリング周波数は Mac の設定に依存するので、Mac 側で設定をします。

※ JRiver Media Center、Audivana など一部の再生ソフトは、Mac のサンプリング周波数設定の影響を受けないため、以下の設定は不要です。

① 画面下部の Dock から  
[launchpad] を開く。



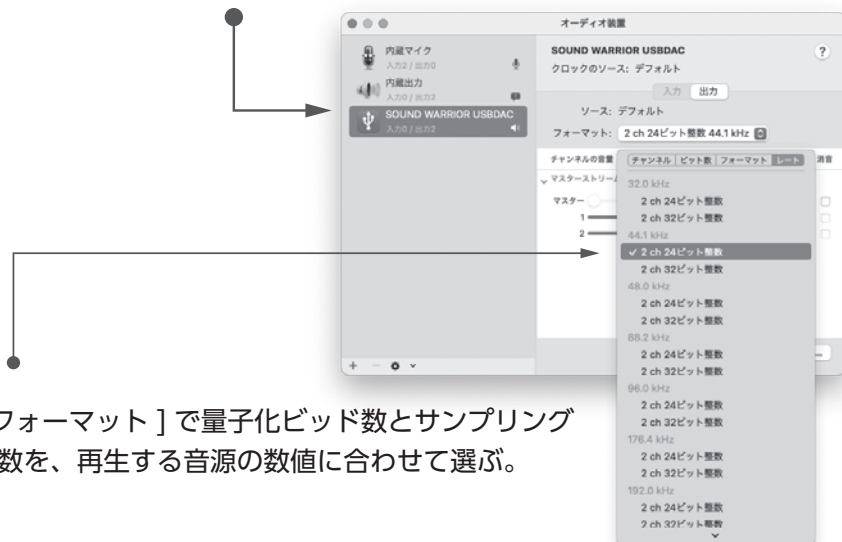
② その他を開く。



③ [Audio MIDI 設定]  
を開く。



④ 「SOUND WARRIOR USB DAC」を選ぶ。



⑤ [フォーマット] で量子化ビット数とサンプリング周波数を、再生する音源の数値に合わせて選ぶ。

### 4 再生する

お好みの再生ソフトで音声を再生してください。

再生時に大音量にならないよう、本機の音量をしぼってください。

## Windows で再生

対応 OS: Windows 10 (Windows 8.1 以前の OS では使用できません)

対応 OS などの最新情報は SOUNDWARRIOR の Web サイトでご確認ください。

<https://soundwarrior.jp/products/swd-ua1/>

※USB オーディオ転送技術「Bulk Pet(バルクペット)」には対応していません。

### ハイレゾ PCM や DSD の再生に必要なもの

Windows パソコンでハイレゾ PCM や DSD を再生する場合には、専用ドライバーと ASIO 対応の再生ソフトが必要です。

#### ① 専用ドライバー

専用ドライバーをインストールすることで、高音質インターフェイスの ASIO(Audio Streaming Input Output) が使用可能になります。

※本機とパソコンを接続する前に、インストールしてください。

※バージョン 1.0.16.46 より古い SIC USB Audio ドライバーは使用できません。古いドライバーをアンインストールしてから、最新のドライバーをインストールしてください。

#### ② ASIO 対応の再生ソフト

高音質インターフェイスの ASIO(Audio Streaming Input Output) に対応した再生ソフト (Foobar2000、JRiver Media Center、Ausirvana、Music Center for PC など) を入手して再生してください。

ハイレゾ PCM や DSD の再生ではない場合は、専用ドライバーをインストールする必要はありません。「専用ドライバーをインストールせずに聴く」(➡P22) をご覧ください。

- iTunes で聴く場合。
- Web ブラウザ (Microsoft Edge、Firefox、Google Chrome など) で YouTube などを聴く場合。

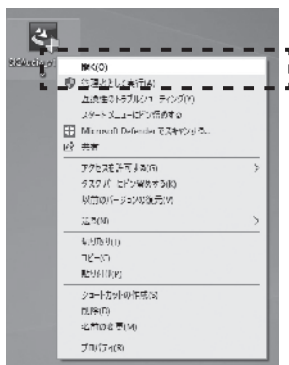
## 専用ドライバーのインストール (Windows のみ)

パソコンと本機が USB 接続されていない状態でインストールしてください。

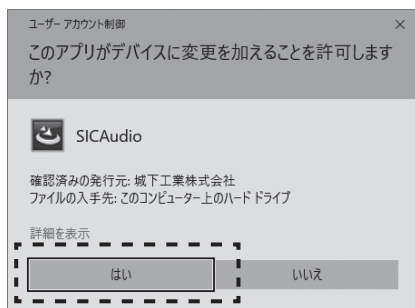
**SOUNDWARRIORのWebサイトからドライバーをダウンロードしてください。**

<https://soundwarrior.jp/products/swd-ua1/>

① ダウンロードしたファイルを  
ダブルクリックし、[ 開く (O) ] を選ぶ。



② [ はい ] をクリック。



③ [ 次へ (N)> ] をクリック。



④ [ インストール (I)> ] をクリック。



⑤ [ 完了 (F)> ] をクリック。



# 1 Windows と接続する

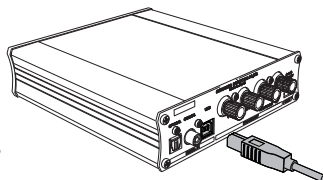
**接続する前に本機の電源を切ってください。**

## ① USB ケーブルで接続する

本機の電源を切った状態で、本機の USB 端子とパソコンを USB ケーブルで接続します。

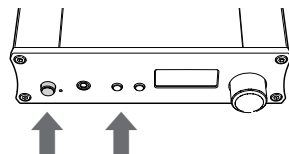
※USB ケーブル (Type-B) は別途ご用意ください。

※長さ 2m以下のケーブルをお使いください。



## ② 本機の電源を入れる

本機の「電源ボタン」を押します。



電源スイッチ INPUT ボタン

## ③ 入力ソースの切替

[INPUT ボタン] (入力ソース切替) を押して、「USB」を選択します。



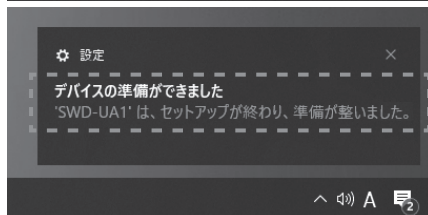
# 2 デバイスのセットアップ

パソコン画面が「デバイスのセットアップ」状態になります。セットアップが完了するまでしばらくお待ちください。

① パソコンの画面上に「デバイスのセットアップ」が表示されます。



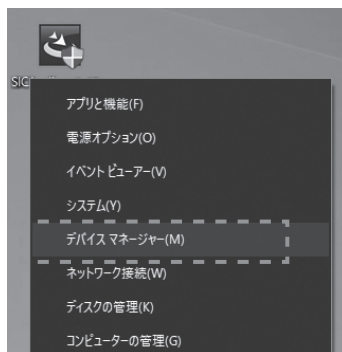
② 完了すると「デバイスの準備ができました」が表示されます。



### 3 本機との接続を確認する

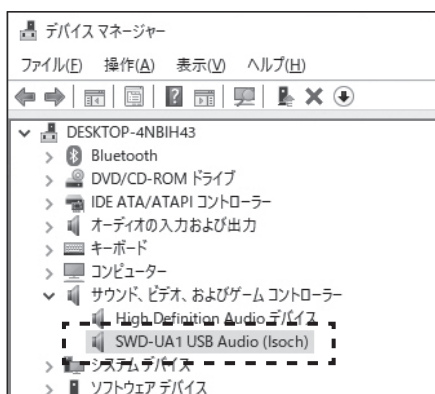
パソコンから本機が正しく認識されているかを確認します。

- ① パソコン画面のスタートボタンを右クリックし「デバイスマネージャー (M)」を選びます。



- ② 「サウンド、ビデオ、およびゲームコントローラー」を展開し、本機を確認します。

「SWD-UA1 USB Audio (Isoch)」が表示されていたら、本機が正しく認識されています。



「SOUND WARRIOR USBDAC」と表示されていたら、専用ドライバーがインストールされていません。専用ドライバーをインストールしてください。(➡P19) をご覧ください。

### 4 再生する

ハイレゾ PCM や DSD の再生には ASIO 対応の再生ソフトが必要です。再生ソフトを入手し、再生してください。

再生時に大音量にならないよう、本機の音量をしぼってください。

## 専用ドライバーをインストールせずに聴く

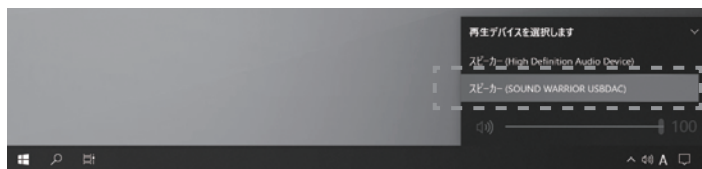
iTunes や Web ブラウザで YouTube などを聴く場合は、専用ドライバーのインストールは必要ありません。

**1 Windows パソコンと接続する** (➡P20) をご覧ください。

**2 デバイスのセットアップ** (➡P20) をご覧ください。

### 3 スピーカーの設定

タスクバーのスピーカーアイコンをクリックし、  
「スピーカー (SOUND WARRIOR USBDAC)」を選択します。



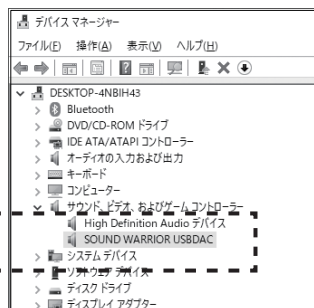
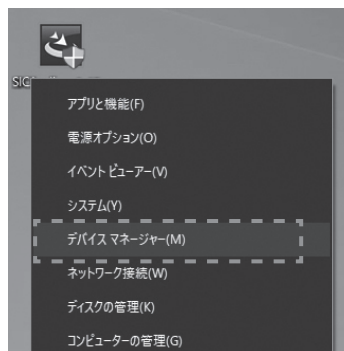
### 4 本機との接続を確認する

パソコンから本機が正しく認識されているかを確認します。

① パソコン画面のスタートボタンを右クリックし「デバイスマネージャー (M)」を選びます。

② 「サウンド、ビデオ、およびゲームコントローラー」を展開し、本機を確認します。

「SOUND WARRIOR USBDAC」が表示されていたら、本機が正しく認識されています。



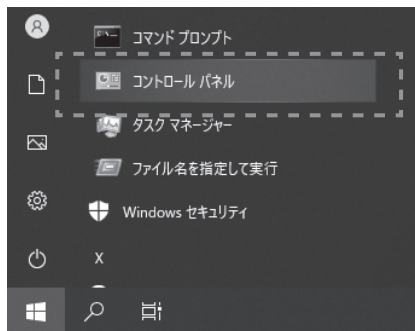
### 5 再生する

再生時に大音量にならないよう、本機の音量をしばってください。

## バッファサイズを調節する

再生時に音が途切れやすい場合は、バッファサイズを調節してください。  
通常は変更の必要はありません。

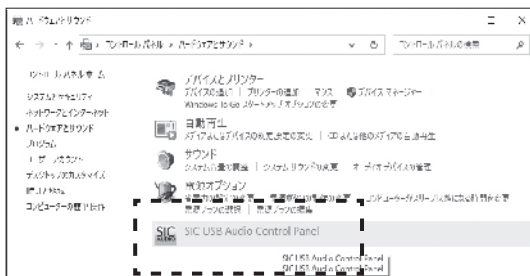
① コントロールパネルを開く。



② 「ハードウェアとサウンド」と開く。

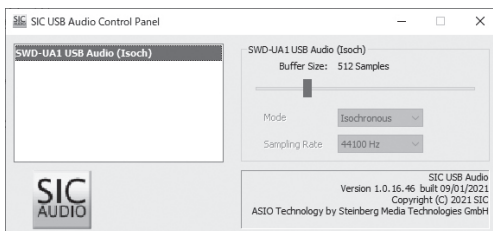


③ 「SIC UAB Audio Control Panel」を開く。



④ バッファサイズを調節する。

「Buffer Size」の設定値を大きくすると音が途切れにくくなります。



## オーディオ機器で再生（光デジタル音声出力端子付き / OPTICAL）

OPTICAL（光デジタル）出力端子のあるテレビ、DVD プレーヤー、BD プレーヤーなど。

**接続する前に本機の電源を切ってください。**

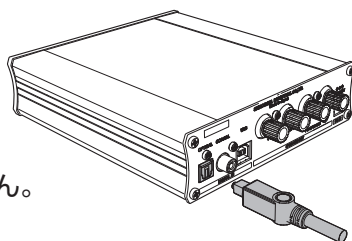
### 1 オーディオ機器（OPTICAL）と接続する

#### ① 角型デジタル（TOS-Link）ケーブルで接続する

テレビなどの光デジタル出力端子と、本機の OPTICAL 入力端子と角型デジタル（TOS-Link）ケーブルで接続します。

※光デジタルケーブルは別途ご用意ください。

※丸ピン型の光デジタルケーブルは使用できません。

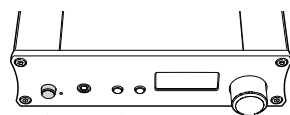


#### ② 本機の電源を入れる

本機の「電源ボタン」を押します。

#### ③ 入力ソースの切替

[INPUT ボタン]（入力ソース切替）を押して、「Opt」を選択します。



電源スイッチ INPUT ボタン

### 2 再生する

再生時に大音量にならないよう、本機の音量をしぼってください。



### 入力音声信号について

本機が対応しているのはリニア PCM 信号（LPCM）です。

AC-3 や DTS など、リニア PCM 信号以外の信号は認識できません。

ご使用のオーディオ機器の設定をご確認ください。



## オーディオ機器で再生（同軸デジタル音声出力端子付き / COAXIAL）

COAXIAL（同軸デジタル）出力端子のある CD プレーヤー、デジタルコーダーなど。

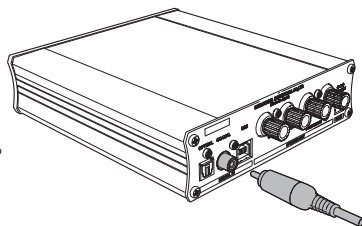
**接続する前に本機の電源を切ってください。**

### 1 オーディオ機器（COAXIAL）と接続する

#### ① 同軸デジタルケーブルで接続する

CD プレーヤーなどの同軸デジタル出力端子と、本機の COAXIAL 入力端子と同軸デジタルケーブルで接続します。

※同軸デジタルケーブルは別途ご用意ください。

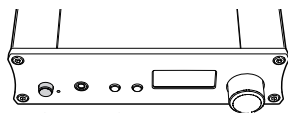


#### ② 本機の電源を入れる

本機の「電源ボタン」を押します。

#### ③ 入力ソースの切替

[INPUT ボタン] (入力ソース切替) を押して、「Coax」を選択します。



電源スイッチ INPUT ボタン



### 2 再生する

再生時に大音量にならないよう、本機の音量をしばってください。

#### Emph 表示について

OPTICAL または COAXIAL を選択中、プリエンファシスが検出されると「Emph」と表示されます。

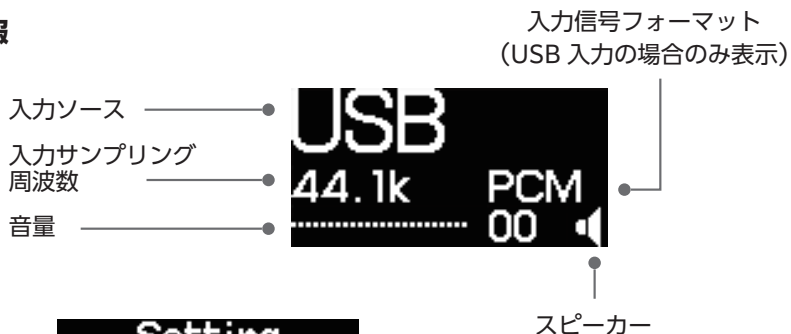


# ディスプレイ

## ディスプレイ

「音声信号の情報」や「設定モード」のメニュー画面が表示されます。

### ■ 音声信号情報

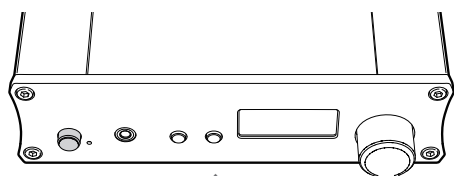


### ■ 設定モード

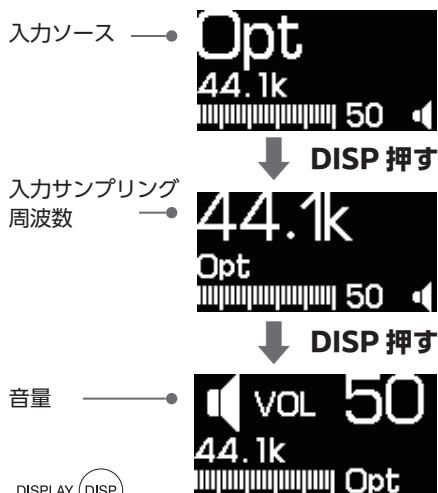



## 表示切換

大きく表示したい情報を、本体またはリモコンの [DISP ボタン] で上段に移動させることができます。



DISP ボタン



▶ リモコンの電源スイッチでも操作できます。 DISPLAY 

## 設定モード

ディスプレイの明るさなどの設定の変更ができます。

- ・ [DISP ボタン] を 2 秒以上長押し「設定モード」にします。
- ・ [VOLUME（音量調節つまみ）] で段階数値や有効／無効の変更を行います。
- ・ [DISP ボタン] を押し、次の設定項目に移動します。

### ① LED Bright | 電源ランプの明るさ

明るさを調節します。

- ・ 段階： 0（消灯）、1（暗い）～ 20（明るい）



↓ DISP 押す

### ② Disp Bright | ディスプレイの明るさ

明るさを調節します。

- ・ 段階： 00（暗い）～ 100（明るい）



↓ DISP 押す

### ③ Screen Saver | スクリーンセイバー

スクリーンセーバーの有効／無効を変更します。

- ・ ON：最後の操作から約 1 時間後に有効になる。
- ・ OFF：スクリーンセーバーが無効になる。
- ・ Display Off：最後の操作から約 10 分後に表示が消える。



↓ DISP 押す

### ④ Low EMI | スピーカー出力の放射ノイズ

本機を使用中にラジオなどの雑音が入る場合は、低 EMI モードを有効にしてください。スピーカーケーブルからの放射ノイズが低減されます。

- ・ OFF：低 EMI モードが無効になる。
- ・ ON：低 EMI モードが有効になり、放射ノイズが低減される。

※十分な効果が得られない場合もあります。



↓ DISP 押す

### ⑤ 音声信号の情報の表示

最後の設定項目まで行き [DISP ボタン] を押すと、通常のディスプレイ情報（音声信号の情報）の表示に戻ります。



## ディスプレイの表示 (例)

### ■ 入力信号がないとき



### 「No Input」と表示

- USB : USB 接続 (USB 端子) を選択中
- No Input : 入力信号なし
- 00 : 音量が最小値の 00
- スピーカーマーク : ヘッドホン未接続

### ■ 入力音声信号が PCM



### 「PCM」と表示

- USB : USB 接続 (USB 端子) を選択中
- 44.1k : 入力サンプリング周波数が 44.1k
- PCM : 入力音声信号が PCM
- 50 : 音量が最大値の 50
- ヘッドホンマーク : ヘッドホン接続中

### ■ 入力音声信号が DSD



### 「DSD」と表示

- USB : USB 接続 (USB 端子) を選択中
- 24.5M : 入力サンプリング周波数が 24.5M
- DSD : 入力音声信号が DSD
- 50 : 音量が最大値の 50
- スピーカーマーク : ヘッドホン未接続

### ■ COAXIAL 端子を選択



### 「Coax」と表示

- Coax : 同軸デジタル接続 (COAXIAL 端子) を選択中
- 44.1k : 入力サンプリング周波数が 44.1k
- 50 : 音量が最大値の 50
- スピーカーマーク : ヘッドホン未接続

### ■ OPTICAL 端子を選択



### 「Opt」と表示

- Opt : 光デジタル接続 (OPTICAL 端子) を選択中
- 192k : 入力サンプリング周波数が 192k
- 50 : 音量が最大値の 50
- スピーカーマーク : ヘッドホン未接続

※入力音声信号 (PCM/DSD) の表示は、USB 接続のみ。

※情報の表示切換は [DISP ボタン] でできます (➡P26)

## ■ ヘッドホン未接続

「スピーカーマーク」が表示



- Coax : 同軸デジタル接続 (COAXIAL 端子) を選択中
- No Input : 入力信号なし
- 50 : 音量が最大値の 50
- スピーカーマーク : ヘッドホン未接続

## ■ ヘッドホンを接続

「ヘッドホンマーク」が表示



- USB : USB 接続 (USB 端子) を選択中
- 44.1k : 入力サンプリング周波数が 44.1k
- 50 : 音量が最大値の 50
- ヘッドホンマーク : ヘッドホン接続中

## ■ 音量

数字とバーで表示



- USB : USB 接続 (USB 端子) を選択中
- 44.1k : 入力サンプリング周波数が 44.1k
- PCM : 入力音声信号が PCM
- 20 : 音量が 20 (最大値は 50)

## ■ スピーカーをミュート

「スピーカーマーク」に斜線



- スピーカーマーク : 斜線で表示されミュート (消音)
- 44.1k : 入力サンプリング周波数が 44.1k
- PCM : 入力音声信号が PCM
- USB : USB 接続 (USB 端子) を選択中

## ■ プリエンファシスを検出

「Emph」と表示



- Opt : 光デジタル接続 (OPTICAL 端子) を選択中
- 44.1k : 入力サンプリング周波数が 44.1k
- 50 : 音量が最大値の 50
- Emph : プリエンファシスを検出
- スピーカーマーク : ヘッドホン未接続

## お困りの時は

### ■ パソコンで正しく認識されない (Windows)

原因として主に考えられること	対処方法
OS が対応していない。	対応 OS は Windows10 です。Windows8.1 以前の OS では使用できません。
接続に失敗している。	本機の電源を切り、パソコンを再起動してから再度接続してください。
旧バージョンのドライバーがインストールされている。	バージョン 1.0.16.46 より古いドライバーでは使用できません。USB ケーブルを抜き古いドライバーをアンインストールし、最新のドライバーをインストールしてください。(➡P19)

### ■ サンプル周波数の表示が音源と違う (Windows)

原因として主に考えられること	対処方法
ASIO 非対応の再生ソフトで再生している。または ASIO が有効になっていない。	専用ドライバーと ASIO 対応の再生ソフトが必要です。再生ソフトでの出力デバイス (Device) の設定は「ASIO - SIC USB Audio」を選んでください。
Web ブラウザでストリーミング再生している。	Web ブラウザは ASIO 非対応です。サンプル周波数は Windows のサウンド設定で変更してください。

### ■ サンプル周波数の表示が音源と違う (Mac)

原因として主に考えられること	対処方法
Web ブラウザでストリーミング再生している。	サンプル周波数は Mac のサウンド設定に依存します。Mac の「Audio MIDI」で変更してください。(➡P17)

### ■ 入力信号が認識されない (Optical / Coaxial)

原因として主に考えられること	対処方法
リニア PCM (LPCM) データではない。	本機が対応しているのはリニア PCM 信号 (LPCM) です。AC-3 や DTS などリニア PCM 信号以外の信号は認識できません。ご使用のデジタル機器の設定をご確認ください。
ケーブルに異常がある	ケーブルがきちんと差し込まれているかご確認ください。ケーブルが断線していないかご確認ください。
出力側の機器に問題がある。	出力側の機器の状態をご確認下さい。

#### 商標 について

DSD はソニー株式会社の商標です。

Microsoft、Windows は、米国 Microsoft Corporation の米国及びその他の国における登録商標です。

Mac、macOS は、米国および他の国々で登録された Apple Inc. の商標です。

ASIO は Steinberg Media Technologies GmbH の登録商標です。

## 主な仕様

### ■ 一般

電源	DC 12 V ~ 15 V
電源電圧	最大 35W、待機時 0.05w
消費電力	146.5 mm (W) × 40 mm (H) × 165.6 mm (D) (突起物含まず)
外形寸法	146.5 mm (W) × 40 mm (H) × 202 mm (D) (突起物含む)
本体質量	0.7 kg
動作温度環境	5 °C ~ 40 °C

### ■ 入力

USB 端子	TYPE B
PCM サンプリング周波数	44.1 / 48 / 88.2 / 96 / 176.4 / 192 / 352.8 / 384 kHz
PCM 量子化ビット数	16 / 24 / 32 bit
DSD サンプリング周波数	2.8224 / 5.6448 / 11.2896 MHz

COAXIAL / OPTICAL 端子	RCA / 角型光コネクタ (TOS-Link)
信号規格	S/PDIF (IEC-60958) 2ch リニア PCM
サンプリング周波数	44.1 / 48 / 88.2 / 96 / 176.4 / 192 kHz
量子化ビット数	16 / 24 bit

### ■ 出力

SPEAKER 端子	4mm バナナプラグ対応端子
最大出力	11W+11 W (1 kHz、1 %、8 Ω)
適合スピーカーインピーダンス	4 Ω ~ 8 Ω

PC SPEAKER 端子	φ3.5 mm ミニジャック
最大出力	+11.0dBm (2.7Vrms)

PHONES 端子	φ3.5 mm ミニジャック
最大出力	60 mW (1 kHz、1 %、40 Ω)

## アフターサービス

### 保証期間中は

修理をご希望の際は保証書をご提示の上、下記の事項を添えてお買い上げの販売店にご依頼ください。

- お名前
- お電話番号
- ご住所
- メールアドレス
- 製品名「SWD-UA1」
- シリアル番号（保証書に表示しています）
- 故障状況とご使用の環境

### 保証期間が過ぎた時は

修理が可能な場合は有償にて承ります。  
お買い上げの販売店へご相談ください。

### その他のお問い合わせ

ご不明な点などについては、下記アドレス宛にメールにてご相談ください。

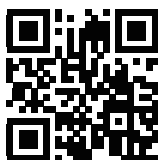
城下工業株式会社サポート係  
userinfo@shiroshita.com

# SOUNDWARRIOR



城下工業株式会社  
SHIROSHITA INDUSTRIAL CO.,LTD.

〒386-0015 長野県上田市常入 1-1-58  
<https://soundwarrior.jp/>



SoundWarrior.jp



@SoundWarrior\_jp



@SoundWarrior.jp



@SoundWarrior\_jp